

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和3年2月22日

計画の名称		島本町安全で安心できるまちづくり(その2) (重点計画) (防災・安全)																										
計画の期間		平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)					交付対象		島本町																			
計画の目標		雨水整備区域の拡大を図ることや既存施設の長寿命化対策をすることにより、安全で安心できるまちづくりを図る。																										
計画の成果目標 (定量的指標)		①下水道による雨水整備面積を32ha (H27)から36ha (H31)に増加させる。 ②ポンプ場の継続的な安全運転管理のために機械設備・電気設備の改築を49基 (H27)から91基 (H31)の増加させる。																										
定量的指標の定義及び算定式		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 下水道による雨水整備面積 (ha)</td> <td>H27当初 32ha</td> <td></td> <td>H31末 36ha</td> <td rowspan="2">雨水整備事業のうち、「幹線整備L=719m」は、島本町安全で安心できるまちづくり(その3) (防災・安全)にて引き続き事業進捗を図っている。(計画期間R2~R6)</td> </tr> <tr> <td>② ポンプ場の機械設備・電気設備改築数(基)</td> <td>49基</td> <td></td> <td>91基</td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	① 下水道による雨水整備面積 (ha)	H27当初 32ha		H31末 36ha	雨水整備事業のうち、「幹線整備L=719m」は、島本町安全で安心できるまちづくり(その3) (防災・安全)にて引き続き事業進捗を図っている。(計画期間R2~R6)	② ポンプ場の機械設備・電気設備改築数(基)	49基		91基
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																								
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																									
① 下水道による雨水整備面積 (ha)	H27当初 32ha		H31末 36ha	雨水整備事業のうち、「幹線整備L=719m」は、島本町安全で安心できるまちづくり(その3) (防災・安全)にて引き続き事業進捗を図っている。(計画期間R2~R6)																								
② ポンプ場の機械設備・電気設備改築数(基)	49基		91基																									
全体事業費	計画実績	合計 (A+B+C)	1,631百万円	A	1,631百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%																	
			1377.91百万円		1377.91百万円		0百万円		0百万円	$C / (A+B+C)$	0.0%																	
○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期																												
事後評価 (中間評価) の実施体制						事後評価 (中間評価) の実施時期																						
						令和3年2月																						
定量的指標の達成状況や事業効果の発現状況を学識経験者等の第三者から構成される委員会に意見具申を受け検証した。						公表の方法																						
						本町ホームページ																						
1. 交付対象事業の進捗状況																												
交付対象事業																												
A1 下水道事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考											
											H27	H28	H29	H30	H31													
A07-001	下水道	一般	島本町	直接	-	管渠 (雨水)	新設	雨水整備事業 (前島排水区) (山崎排水区)	幹線整備 L=719m 水路改良 L=77.8m	島本町						1161.97												
A07-002	下水道	一般	島本町	直接	-	ポンプ場	改築	長寿命化対策事業	ポンプ場長寿命化対策	島本町	(未実施)					215.94												
小計 (下水道事業)											1,377.91																	
合計											1,377.91																	
B 関連社会資本整備事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
										H27	H28	H29	H30	H31														
合計																												
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																	
C 効果促進事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
										H27	H28	H29	H30	H31														
合計																												
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・島本町淀川右岸流域関連公共下水道計画に基づき既存水路の改築を行い、計画区域内（山崎排水区）の浸水対策が3.39ha完了し浸水被害の軽減を図ることができた。 ・公共下水道五反田雨水幹線の管渠整備が進捗した。 ・雨水ポンプ場の施設における長寿命化計画に基づき事業を実施したことにより施設機器の延命を図ることができた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道による雨水整備面積）	最終目標値	36ha	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成
		最終実績値	36ha		
	指標②ポンプ場の機械設備・電気設備改築数	最終目標値	91基（42基増加）	目標値と実績値に差が出た要因	需要が高まっていた内水対策に財源を充てることとなり、事業進捗が困難となったため。
		最終実績値	60基（11基増加）		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
<p>・今後も引き続き雨水整備事業の浸水対策に重点を置き、整備面積を増加させ安全・安心なまちづくりに取り組んでいくものとする。また、ポンプ場の機械設備・電気設備の改築については、令和2年度に策定する、「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、事業進捗を図る。</p>					

参考様式 3

